

さわやかな挨拶と響きあう言葉 笑顔いっぱい 稲陵大好き！

<https://www.toryo-j.sapporo-c.ed.jp/>



新年度のスタートに当たって 令和8年度学校運営の基本方針

校長 谷口 由香利

昭和52年に手稲中学校を母体として開校した本校は、保護者の皆様、地域の皆様に支えられ、今年度開校50周年を迎えます。

今年度の「学校教育目標」と「今年度の学校運営方針」は以下の通りです。

【学校教育目標】

みずから真実を求め、新しい道をさぐり、正しく自己を表現できる生徒の育成

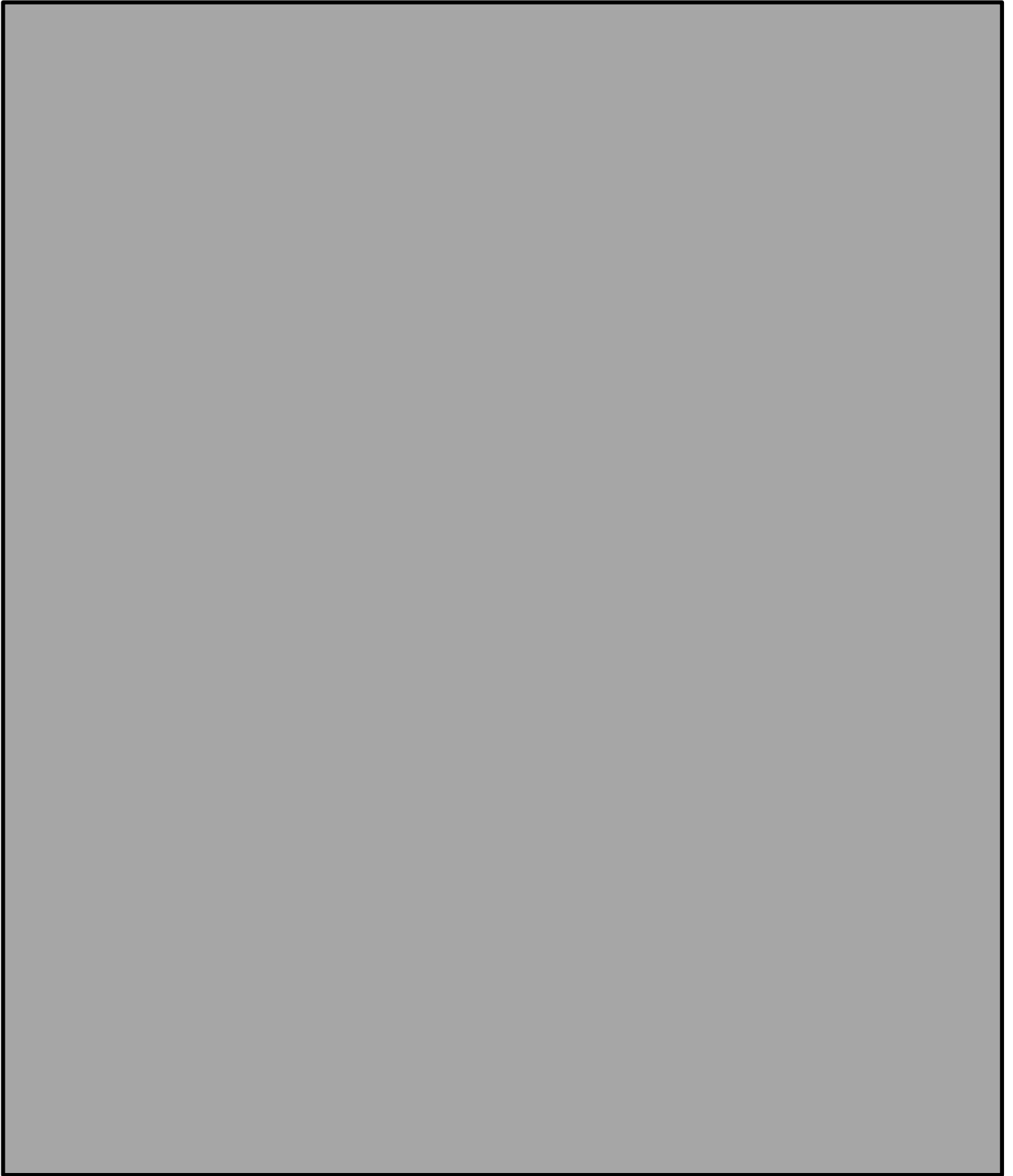


〈今年度の学校運営方針〉

1. 生徒・保護者・地域に信頼される学校づくり
教職員一人一人が公教育の役割を自覚し、日々研鑽に励むとともに、教育公務員としての服務規律遵守に努め、信頼される学校を築きます。
2. 教職員の協働体制による学校づくり
学校教育目標の実現を目指し、全教職員が英知を結集し、組織力を生かした協働体制でその具現化に努めます。
3. 教職員と生徒・保護者・地域が一体となった学校づくり
全ての教育活動を通して、教職員はもとより、生徒・保護者・地域が、学校教育目標の達成に向け連携を深めるよう努めます。

学校運営方針の具現化を目指して取り組まなければならないこと、取り組みたいことが各分野であるのですが、今年度はそれらの中でも焦点化し、まずは生徒の自己有用感を育むべく、「ありがとう」を言葉にする場面を増やすことを目標にしました。教職員が「ありがとう」を言うことで、生徒たちも「ありがとう」を自然と言えるようになるのではないかと思います。そうして「ありがとう」で感謝の循環が生まれてくると、「自分が必要とされていると感じる」という自己有用感が高まると期待しています。その結果、自己有用感が生徒たちの自信を生み、正しく自己表現できる生徒を育てることができると考えます。ぜひご家庭でも、保護者の皆様が「ありがとう」を言葉にする場面を多くしていただけないでしょうか。学校と家庭両方の取り組みで、きっと子どもたちに変化が現れると思います。

～今年度着任した教職員より～



～令和8年度の教職員です～

～今年度着任したALTの紹介～

【生活について】

- ・欠席・遅刻・早退については、保護者からの連絡（すぐーる、生徒手帳の届け出欄、電話）をお願いします。なお、すぐーるや電話は8時15分（遅くとも8時25分）までをお願いします。
- ・スマホやSNSのトラブルは、内容によっては学校で対応できない場合があります。必要に応じて、警察や関係機関に連絡していただきますので、御理解と御協力をお願いいたします。

【学校だより発行について】

本校では令和6年(2024年)度より、紙資源の保全、ホームページの活用、「すぐーる」の活用を目的とし、学校だよりの印刷配付を廃止し、すぐーるでの配信、ホームページに掲載のみとしております。

また、今年度より学校だよりの在り方を見直し、発行回数を減らす運びとなりました。ホームページ、すぐーるの配信を充実させて参ります。

つきましては、御理解と御協力いただきますようお願い申し上げます。